

# 第41回納涼夏まつり

今年も大いに盛り上がりました。関連記事は6ページ

# えなごらち

PUBLIC INFORMATION SANAGOCHI



【IP電話番号】

村役場代表 5000～5004 / 議会事務局 5005  
教育委員会 5006 / 社会福祉協議会 5007

総務企画課 ☎679-2113 産業環境課 ☎679-2115 建設課 ☎679-2970  
住民税務課 ☎679-2114 健康福祉課 ☎679-2971 保育所 ☎679-2217  
議会事務局 ☎679-2152 社会福祉協議会 ☎679-2304 ©役場共通 FAX.679-2125

※土・日・祝日および夜間  
☎679-2111 | P.5000～5004  
教育委員会 ☎679-2817 FAX.679-2173

人のうごき [平成28年8月31日現在]  
人口 2,468人 (-9)  
男 1,200人 (-4) 女 1,268人 (-6) 世帯数 944 (-2)

平成28年度

## 行政座談会

村民の皆さまの村行政に対するご意見などを広くお聞きするほか、対話を通して村行政に対するご理解が深められますよう7月12日から8月4日にかけて村内7か所で行政座談会を開催しました。座談会に参加くださった皆さまからの村行政に対する疑問や質問を抜粋してご報告します。

平成28年7月12日  
保健センター

**質** ごみについて、キエーロなどごみを削減しようとする取り組みも良いと思う。

ごみを処理しなければ仕方ないのは理解できるので、他との連携は必要である。そういうことから、ごみ処理施設の協議会（以下、協議会）に参加することは、やむを得ないと思う。詳細は議会・村で議論して、大筋は住民に公開してほしい。

**答** 協議会に参加することによって現状より費用が掛かる可能性もあるため、最終的な判断は議会と話し合っ決めてたい。

住民の皆さまには負担をお掛けするが、さらに細かい分別をして頂き、処理費の削減をしていきたい。

**質** 協議会に参加したとしても村内でのごみ処理施設建設は用地の問題もあり無理があるので、建設反対であるということを訴えて頂きたい。

**質** 協議会に参加する覚悟があるのであれば村内へのごみ処理場建設は絶対阻止してほしい。

また、ごみ問題について協議会に期待するのではなく、有識者の意見

を結集させる場を設けて村独自の方向性を決めてもらいたい。

**答** 協議会に参加するとごみ処理施設の用地を求められる可能性はあるが、村内に建設用地は見当たらない。

村としてはごみの34分別を進めて処理費削減をしていきたい。

**質** 庁舎の建て替えはどうなっているのか。

**答** 昨年6月に基本構想を策定し、役場周辺に建てることになっている。

できれば基本計画を今年度中に作成したい。

**質** 仮設庁舎は費用が掛かるのでは。

中学校の跡地は活用しないのか。

**答** 中学校の跡地も考えたが切り下げた場合の残土処理にかなりの費用が掛かる。

**質** 農振センターはどうするのかが。

**答** 基本構想では「新庁舎と連携して役割を果たすことができるよう改修策を検討する。」となっている。

**質** 4月に広報さなごうちにて施政方針を述べられているがその後の広報で村長の考えを知ることが

できない。

村長がその時々どんな考えを持っているのか随時でもいいので広報に掲載してほしい。

**答** 検討したい。

平成28年7月13日  
根郷集会所

**質** 大川原のヘリポートを作る場所は舗装するのをお聞きしたい。

**答** 舗装する計画である。

**質** ごみ焼却場について、現在民間業者に委託しているが、耐用年数は聞いているのか。

**答** 耐用年数は聞いていないが、現在委託している民間の処理場の耐用年数は過ぎている。

**質** 紙オムツ支給について、介護認定何級から支給してもらえるのか。

**答** 介護認定関係なく、常時オムツを利用されている人が対象である。

**質** 一般財団法人を作ると言っていたが、初期の目的をしっかりとチェックし、財源が有効に使われているか村民にわかるように説明をして進めて頂きたい。

**答** 慎重に進めていきたい。

**質** 協議会に参加したいと言っていたが、現在行政座談会など、村民の意見を聞いていつ頃に答えを出すのか。

**質** 協議会について現状入らないほうが良いと私も思う。

建設候補地を断るという前提であれば、大雑把に言うと建設負担金だ

けでも2～3億円掛かると思うので、そのお金で村民の福祉や暮らしを守る仕事に使うのが有効である。

**答** 7地区を回った後、議会と協議し、答えを出したい。

**質** もう少し行政座談会の数を増やした方がいいのでは。ボトムアップと言われており、人数が多いと意見も聞きづらいと思う。

**答** 検討したい。

### 平成28年7月14日 嵯峨老人憩の家

**質** 村長の公約である、農産物のブランド化、その進捗について知りたい。

**答** まだできていないが、「佐那河内米」を売り出していきたいと考えている。

また現在、ふるさと納税の効果ですだちの需要が増えている。

**質** 今、地域の若者が一生懸命、農業を頑張っている。何か村でフォローできないか。インターネットで農産物を売るなど、考えてほしい。

**答** 農業指導員の確保など、努力したい。

**質** 今後の農業振興のビジョンはあるのか。

**答** 現在、農産物を村内で販売できる場所は、JA直売所・しゃくなげ市・佐那の里くらいしかない。

村外の人に村に立ち止まっていただけのような施設を作りたい。

**質** 常会に役場職員にも参加してほしい。

**答** 村政に対して質問・疑問がある場合は出前講座などを活用し

てもらいたい。

**質** ごみ分別チラシについて。食用油は回収リストに入っているがキエーロに投入してはどうか。バクテリアの餌になるため。

**答** 食用油が対応可能かどうかも含めてキエーロの詳細な使用方法を今後まとめる。

### 平成28年7月28日 農振センター

**質** 協議会参加は白紙撤回したのになぜまた参加するのか。シビアな問題なのでもっと慎重に入っていくべき。

やり始めたらやめられないのではないか。

**答** 議会と協議して行政座談会でその意見を参考に最終判断をすることになった。

どれくらいの費用と維持費が掛かるのかは協議会に入ってみないと分からない。

本村はごみの分別も進んでいて費用も抑えられているので、処理場の建設負担金に2～3億円掛かるとなると議会と協議することになる。

建設用地は村内には無いと思っている。

### 平成28年8月2日 嵯峨生改センター

**質** ①小学校はいつ頃に複式学級になるのか。

②複式学級にせずに、教員を雇ってそのまま村で継続するのか、それとも休校にして徳島市と合併していくのか。

**答** ① 複式学級の基準は、小学校では2つの学年の児童で編成する学級は16人、1年生の児童を

含む場合は8人という基準がある。

中学校では2つの学年の生徒で編成する学級の基準は8人。

従って、当面は複式学級にならないと考えている。

② 当面は大丈夫だが、検討する事項である。

**質** 集落排水の使用料は1.5倍になっていくのではないかと。10年後機械が古くなってきたときに、今以上に費用が掛かるのではないかと。

**答** 人口が少なくなることで、今の使用料が1.5倍になることはない。

**質** 65歳以上で運転免許がない人に限りタクシー券を発行するという事なのか。

**答** 精神や身体障害者手帳を持っている人や難病で医療費の助成を受けている人なども対象。

タクシー券は一冊20枚つづりで、一枚あたり最大2,000円まで使える。20枚つづりなので、一冊40,000円まで使える。また、年間3冊まで発行する。

**質** キエーロについて、材質が木なので10年くらいしか持たないのではないかと。

**答** 実際は10年も持たないと考えられる。

壊れたらまた設置し直す必要がある。

**質** 若者の定住住宅はどうなっているのか。

**答** 場所は追いを予定しているが、正式な用地交渉はこれからである。

**質** 何棟予定しているのか。

**答** 一戸建てで8～10くらい、集合住宅を建てるならもう少し戸数は増えるが、設計ができていないので、早めに対応する。

**質** 庁舎の建て替えについて、現役場の付近ではイベントがあったときに、車の駐車場の確保で困るのではないかと。もともと駐車場が足りないのではないかと。

また、役場自体広い場所で駐車場がたくさんとれる場所で中学校跡地というのはどうだろうか。

5m下げること、かなり広い場所を確保できるし、ヘリポートもあるし、離れている駐車場を1か所にまとめてはどうだろうか。

災害の問題も解決できるだろうし、直売所を3つ持っているところを1つにまとめてもいいのではないだろうか。

駐車場に役場の職員の車が多く停まっているため、会があるときには停めることができない。

車を停めるところがネックになっている気がする。

**答** 中学校跡地も切り下げること、広い場所は確保できるが、かなりの費用が掛かる。

**質** 徳島市との救急救命はどうなっているのか。

**答** 村で導入するとしたら、かなりの費用が掛かるので、単独では難しい。

勝浦で導入されているが、費用がかなり掛かっている。現在、検討中である。

**質** 国道の支障木について、その土地の地主に頼んで切ることができないのか。

**答** 基本は道路を通るための空間は道路管理者が確保する必要がある。

ある。

県に対応を依頼する。

**質** 古代米の植え付けを府能の水田でさせてもらった。

使用していない水田があるのであれば、利用できるよう取り組んではどうか。

**答** 力を入れて取り組みたいと思っている。

### 平成28年8月3日 宮前公民館

**質** ① 旧国道側溝の掃除について。

以前から要望しているが、できていない。県がすることなのか。北山は地滑り地帯なのできちんと対処してほしい。

② 河川のヨシガヤがかなり伸びているのでどうにかしてほしい。

**答** ① 県管理で要望済である。何度が要望しているが、県も予算の都合がありなかなかとりかかれない。

② かつて村で草刈りをしていたこともあるが、シーズン中に刈ってもまた伸びるので難しい。

河川は県管理なので要望する。

**質** 国道438号の環境清掃について。

一ノ瀬の道路脇の樹木の枝が垂れ下がってきているのは切ってくれるのか。暗いイメージになる。

**答** 一ノ瀬周辺についても県に要望済。

**質** ① 一升瓶やビール瓶も回収してほしい。

② 集積所のネットを裏にたてかけてほしい。

③ 分別について、細かく分別していても民間業者に持って行ったら

効率良く燃やすためにまとめて焼却しているのではないかと。分別するのも大事だが、将来的にはどうするのか。

**答** ① 一升瓶やビール瓶は回収できるので集積所に出せる。

② 担当者に伝える。

③ 民間業者にはプラを再利用できる施設があるので、製品原料として再生処理されている。

**質** キエーロについて。冬場は温度が低いので効率が悪くなるのでは。

冬場にどれくらいの効果があるのか。

**答** 冬場は夏場ほどではないが、効果はある。

日当たりなどの条件によっても変わると思うが、細かくしたり、よくかきませたりすると効果がある。

**質** パンフレットの注意書きのとおりにしたらハエがわいたりすることはないか。

専門家が指導してくれたりしないのか。

**答** 土を7cmくらい被せてもらえばにおいもしない。

軒下に置く場合は背が高いものもあるので、希望があれば対応する。

必要であれば専門家の指導も考える。

**質** ① 道路愛護について。

高齢化で数年後には4～5人で何kmも草刈りすることになる。今年シルバー人材センターがしてくれたと聞いたが、(常会の)人数が少ないところでは対応してくれないのか。

② 山間地の生活道路がかなり悪い。

この4～5年で要望して少しずつ

つ良くなっているが引き続きお願いする。

**答** ① 幹線道路については業者に発注している。

高齢化によって難しい地域には村で対応することを検討していく。

シルバーが刈っているのは国道と県道。県がシルバーと契約している。

**質** ヘリポートは大川原のどのあたりに予定しているのか。

**答** ①高原広場駐車場 ②家族旅行村鳥獣処理施設付近の2か所が候補地となっている。

県へも報告し、どちらにするかは内部で協議する。

後者の場合掘削はせず、盛り土で対応する。

**質** 高校2年の子どもがいるが、子どもたちの意見も聞いてほしいという声が保護者の間である。

将来のことを考える時期なので、村の施策などについて知る機会があってもいいのでは。時間が許せば若者との座談会も検討してほしい。

**答** 村内在住の人に残ってもらう対策を進めたい。意見交換の場も検討したい。

**質** 救急搬送車について今は嵯峨に置いているが、役場付近に持ってこれないのか。

**答** 新庁舎建設の計画時に場所を検討する。

**質** 国民健康保険税の限度額は上がるのか。

**答** 平成28年度に上がっている。限度額は国の法律に基づいている。

## 平成28年8月4日 桜集会所

**質** 旧中学校の跡地の使い道について、長く検討されているが住宅など建てることは難しいと考えられる。

新庁舎をそこに建てるとう有効に土地も使えて良いのではないかと。

現在、駐車場を借りているらしいので、跡地にすると費用が掛からない。

今後は人口も減少するといわれているので、それほど大きくない庁舎を建てて、体育館など災害時に避難所となるところを役場で管理してはどうか。

**答** 旧中学校跡地も検討したが、土地を5m程度掘り下げただけでも多額の費用が掛かる。

昨年6月に基本構想ができており、時間と費用を掛けて庁舎の位置を役場周辺としているので、変えることは難しい。

**質** 国道周辺の木が垂れ下がっていて大型車が避けるために中央線をはみ出て運転しているので危ない。

県に要望はしているのか。

草を刈ってくれている人もいますが、そのままの状態だと景観も悪い。

**答** 県に枝の伐採を依頼している。

昨年9月にもしてくれていて、今も準備しているところ。

**質** 協議会の今後の考えについて。

どういう風に進めていくのか。

**答** 座談会を終えて議会と協議して協議会に入るかどうか決断し

ようと考えている。

**質** こちらから協議会に入らせてくださいと頭を下げて入れてもらうべきでは。

**答** 本村は他の市町と比べ分別が進んでおり、ごみの排出量が少ない。

「協議会に入らせてください。」と言っても、分担金や維持経費などどれくらい必要かわからない。

**質** 協議会に入りたいのか。

**答** 入る場合は条件や内容を聞いて判断したい。

**質** 新庁舎の建て替えは現庁舎の周辺なのか。大きさは決まっているのか。

**答** 昨年6月に基本構想が決まっている。

**質** 一ノ瀬のトンネルはどうなっているのか。

高樋峠の道路拡張についても計画や見通しはどうなっているか。

**答** 現在用地交渉に当たっているところ。

高樋から小松島に抜ける道についても用地交渉中。

**質** 農振センターはどうするのか。

**答** 基本構想では農振センターは新庁舎と一体化を考え改修策を検討するとされている。

**質** 新庁舎を現在の周辺地域に建てるという話があるが、どこまでの範囲なのか。

**答** HPにも載っているが、役場中心に楕円形で表している。

**質** 消防道を設置するとしたら、できるのか。

**答** 地元分団から要望をあげてほしい。

第41回

# ふるさとづくり 納涼夏まつり2016



今年で第41回を迎えた恒例の納涼夏まつりが、中央運動公園で開催されました。

天候にも恵まれ、予定通りの午後5時30分に開演しました。

今年のオープニングも、保育所児童が元気いっぱいに竹太鼓演奏や阿波踊りを披露してくれました。次は、佐那河内小・中学生の登場。小学生は鼓笛、中学生は合唱を披露してくれました。ご家族の皆さんは見るのと撮影とで大忙し。地域の皆さんも、子どもさんにパワーをもらったことと思います。

LOVE さなごうちハーモニーは、今年も佐那河内中学校OBのみなさんと一緒に、コーラスで美しいハーモニーを響かせてくれました。

毎年出演してくれているトクシマインディゴウズは、今年もカラーガードを交え華やかにステージを彩っていただきました。

今年初登場のTHE DUMPは、ふるさに恩返しをしたいという思いで、若者たちがステージを披露してくれました。

そして、ラテンファームのみなさんは第37回以来4年ぶりの出演でした。聴き覚えのある懐かしい曲も含む6



曲で、会場を盛り上げていただきました。

毎年恒例、地元すだち連による阿波踊りが始まると、踊りとぞめきのリズムに魅了されました。最後は来場された皆さんも一緒に踊って、会場内の熱気は最高潮へ。

そしてフィナーレは、約300発の花火大会。間近に浮かぶ大輪の花は迫力満点でした。

「ふるさとさなごうち」で過ごす暑い熱い夏の夜。テーマどおり「出会いふれあい郷土愛」の溢れるひとときとなりました。

納涼夏まつりは、毎年多くの皆様のご厚意とご協力によって開催することができています。準備から後片付けまでご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

そしてまた、来年もお会いしましょう。

## 佐那河内村

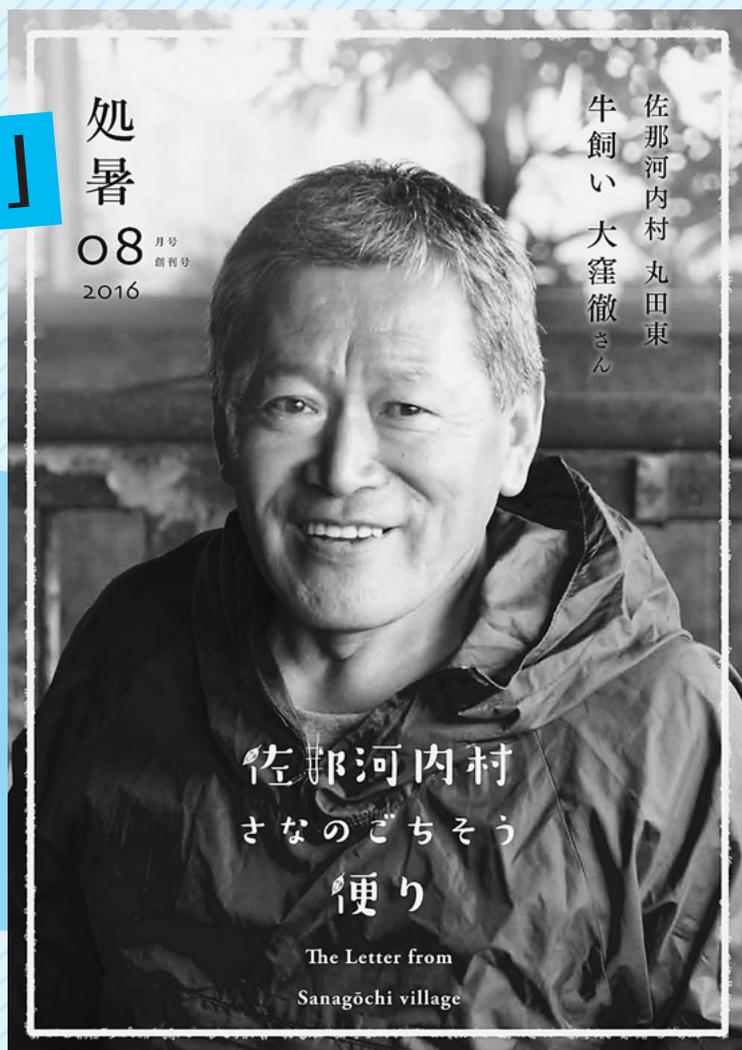
# 「さなのごちそう便り」

## 創刊しました！

佐那河内村の魅力を村内外に発信するため、「さなのごちそう便り」を創刊しました。

毎号広報とともにお送りします。「さなごうち」の「ごちそう」第一弾は丸田東の大窪さんが育てる牛を特集しています。ぜひ御一読ください！

創刊号表紙：大窪徹さん



## 議会行事出席報告

〈 〉 場所・( ) 出席者

平成28年 8 月

- |      |  |
|------|--|
| 8月2日 | 徳島県町村議会議長会定例会〈ホテル千秋閣〉(仁羽議長)                  |
| 3日   | 議員協議会〈議会事務局〉(全議員)                            |
| 3日   | 全員協議会〈農振センター〉(全議員)                           |
| 8日   | 徳島東部広域農道整備促進協議会総会〈ホテル千秋閣〉(仁羽議長)              |
| 9日   | 徳島県町村監査委員協議会役員会〈自治会館〉(井開監査委員)                |
| 18日  | 農業委員会農地パトロール〈村内〉(加藤議員)                       |
| 19日  | 森林基幹道大川原旭丸線開設期成同盟会監査〈役場〉(仁羽議長)               |
| 19日  | イトーヨーカドー西新井店「佐那河内すだちフェア」参加(すだち消費宣伝事業)        |
| 21日  | 関東佐那河内会交流会〈東京都〉(仁羽議長・岡本副議長(20日～)、加藤議員(19日～)) |
| 22日  | 平成27年度会計 決算審査〈議会事務局〉(井開・瀧倉監査員)               |
| 25日  |  |
| 23日  | 国保運営委員会〈農振センター〉(大岩議員、平岡議員)                   |
| 24日  | 宮崎県串間市議会視察のため来庁〈農振センター〉(仁羽議長)                |
| 24日  | 小松島市外3町村衛生組合監査〈小松島市〉(仁羽議長)                   |
| 26日  | 例月出納検査〈議会事務局〉(井開・瀧倉監査委員)                     |
| 29日  | 農業委員会総会〈農振センター〉(加藤議員)                        |

5/18  
(水)

## 宮佐俊昭さん(丸田) 旭日双光章受章

本村の国民健康保険運営協議会委員であり、徳島市内で薬局を  
経営されている宮佐俊昭さんが、旭日双光章を受章されました。

宮佐さんは、昭和51年から学校薬剤師として39年間、徳島県薬  
剤師会の副会長など24年間の長年にわたり薬剤師として地域医療  
への貢献、また、地域での講演会や健康相談活動を積極的に行っ  
た結果が認められ、平成20年には厚生労働大臣表彰を受賞され、  
今回は旭日双光章を受章されました。

今後も薬剤師としてご活躍が期待されます。受章おめでとうご  
ざいます。



7/16  
(土)

## サッカー大会3位



小松島市で行われた  
海上自衛隊航空司令杯  
サッカー大会（3年生  
以下）で上勝クレイン  
佐那河内が3位入賞  
しました。



佐那河内小学校からは、2年生の山木咲翔くん、長尾旭晃くん、谷謙信くん、  
1年生の山村航央くんがプレーをし3位入賞に貢献しました。  
そしてチームの優秀選手賞には山木咲翔くんが選ばれました。  
みんな炎天下の中、暑さに負けず一生懸命ピッチを走り抜けました。

8/2  
(火)

## 元気な土づくりで元気野菜をつくろう ～ヘルスマイトによる中学1年生食育教室～

中学校で食育の事業を始めてはや7年が経ち、  
今年も中学1年生の登校日にまず土づくりを行いま  
した。ポカシ肥料を土に混ぜておき、家から持  
参した生ゴミを入れ耕します。生ゴミは微生物に  
分解されて作物の栄養分になり、元気な土から野  
菜を育て食べることで、元気なからだをつくる共  
生のサイクルとなることを学びました。今後は9  
月に種まき・苗植えをして、12月には収穫した野  
菜で調理実習を行う予定です。



8/3  
(水)

## 日下正一さん(カゲ) 四国老人クラブ大会 表彰受賞

高知県で開催された第58回四国老人クラブ大会において、徳島県代表として根郷若返会顧問であり佐那河内村老人クラブ連合会監事の日下正一さんが表彰されました。日下さんは、長年に渡って村老人クラブの活動に尽力されていて、その経験から現在でもクラブのために助言をくださったり会員増加に努めてくださっています。このような活動が今回認められ、受賞されました。受賞おめでとうございます。



8/5  
(金)

## LOVE さなごうち主催第1回「野菜の学校」



▲種が、植えたい部分の真ん中に転がるよう、土を軽く指でおさえます。

内藤昭文さんに教えてもらいながら、健康野菜を作るための土づくりと種まきを行いました。今回は、トレーを使ってキャベツ・ブロッコリー・白菜(オレンジミニ)の種を植えました。「野菜の学校」は、ポカシ肥料を使いながら、減農薬で作る健康野菜の作り方を学ぶことを目的としています。作った野菜は、LOVE さなごうちが主催するウォーキングイベントのオープンファームで、参加者にふるまう予定です。

野菜づくりに興味のある人はぜひLOVE さなごうちにご参加ください。



# 村の話題

8/8  
(月)

## 文の会



「しよいなわうどん」はお盆に壺が帰るみちすじのお話です。今回はじめて読んでくださいました。

読み聞かせの幕間に栗本さんがハーモニカを演奏してくださいました。

毎月1回、文の会(人権教育)の皆さんが保育所を訪問してくださっています。

主に幼児たちに読み聞かせをしてくださっています。今回は「したきりすずめ」「しよいなわうどん」の絵本でした。読んでくださったのは、丸井明さん、栗本きみよさん、瀧倉美佐子さんの3人です。子どもたちにわかるようにゆっくりな口調で抑揚をつけて読んでくださいました。

8/13  
(土)

## 根郷子ども会 鮎のつかみどり

近年子どもの数が減ったことで子ども会活動が寂しくなっていた中、根郷いきいき塾が協力して、保健センター前の園瀬川で鮎のつかみどりを行いました。参加者45人みんなで楽しく取った後は、その場で塩焼きにしてすだちとともにいただきました。



川に網を張って、みんなで鮎を探しています



2人で協力して鮎をキャッチ!

8/22  
(月)

## さなごうち自然学習体験

村育推進協議会主催で川遊び体験を開催しました。

午前は小学生5・6年生31人が参加し、カヌー体験や鮎漁体験、自然観察、そして川遊びを体験しました。午後は小・中学生希望者28人がカヌー体験や川遊びをして楽しみました。晴天でとても暑い中でしたが、子どもたちは元気いっぱい。それぞれの体験を通して、佐那河内村の自然を体感しました。



# 徳島県中学校総合体育大会 結果

部活動に参加している中学3年生にとって、最後の夏が訪れました。これまでの練習の成果を十分に発揮し、思い出に残る大会になるように、それぞれが全力を尽くしました。

## 【ソフトテニス部】



団体戦 佐那河内中 0 - 3 富岡東中

## 【卓球部】



個人戦に7人が出場しました

## 【バレーボール部】



1回戦 佐那河内中 0 - 2 市場中

各部活動ともに、現在は1・2年生主体の新チームが、新人戦などをめざして練習に励んでいます。これからもご支援ご声援よろしくお願い致します。

全日本通信陸上競技徳島大会には、4人の選手が出場しました。

## 新人戦 日程

### ソフトテニス部

中学校新人ソフトテニス大会（団体戦）10月29日

### バレーボール部

中学校新人バレーボール大会 11月5日

### 卓球部

中学校新人大会（個人戦） 11月6日

### 陸上競技

郡市対抗陸上競技大会 9月24日

新人陸上競技大会 10月1日

中学校駅伝大会 11月19日

10/22  
(土)

## フライングディスク競技 全国大会出場！

岩手県で行われる第16回全国障害者スポーツ大会（希望郷いわて大会）に村から梶本義則さん、笠井豊博さんの2人が出場されます。フライングディスクは「ディスタンス」と「アキュラシー」の2種目あり、出場予定の「アキュラシー」は5メートル先の標的の輪をめがけて10枚連続してディスク（円盤）を投げ、通過した回数を競う競技です。

梶本さん・笠井さんは3年前にこの競技を始め、毎週木曜日に村民体育館で他メンバー4人とともに練習されています。本番の全国大会でよい結果を残せるよう応援しています！



梶本さんのコントロールの正確さは県下一。予選会では10投全て通し、トップの成績でした。



実際にしてみると、真ん中に通すのは意外と難しい。

## 2つの給付金のお知らせ

### ① 平成28年度臨時福祉給付金

平成26年4月に実施した消費税率引上げに伴う所得の少ない人への影響を緩和します。

#### ●支給対象者

- 平成28年1月1日時点で住民票が佐那河内村にある人が対象です。
- 平成28年度分の住民税が課税されていない人が対象です。

ただし、

〔課税されている人に生活の面倒を見てもらっている場合〕	〕	は除きます

#### ●支給額 1人につき 3,000円

※ 「高齢者向け給付金」の支給対象者も受給できます。

### ② 障害・遺族年金受給者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）

一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵がおよびにくい所得の少ない年金受給者の人を支援します。

#### ●支給対象者

- 平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年5月分の障害基礎年金（障害等級が1級または2級）や遺族基礎年金などを受給している人が対象です。

#### ●支給額 1人につき 30,000円

※ 「高齢者向け給付金」（3万円）の受給者を除きます。

※ 両方の支給対象者に該当する人は、2つの給付金を受給できます。

●申請期間 平成28年10月12日（水）～平成29年1月12日（木）予定  
支給要件を満たす可能性のある人には、10月上旬に申請書を郵送する予定です。

●お問い合わせ 健康福祉課

## キエーロの使い方 Q&A



### Q 分解がうまくいかない

キエーロを使い始めて1か月くらいは土の中の微生物の数がまだ少ない状態で、生ごみがあまり分解されないことがあります。使い続けるうちに微生物の数も増えて、安定して分解されるようになっていきます。そのほか、①生ごみはなるべく小さくして、よく土と混ぜる。②土が乾燥している場合には、水を加える。③気温が低い時期には、微生物を活性化するために生ごみに廃食油を混ぜる。などを試してみてください。

### Q 土がサラサラしていて埋めにくい

微生物が生ごみを分解するには、水分も重要です。「土がサラサラしすぎている」と感じたら、生ごみを埋めるときに一緒に水を入れてください。「土と生ごみが軽く固まり、ぽろぽろ崩れる程度」が入れる水の量の目安です。

### Q 卵の殻や魚の中骨が残ってしまう

生ごみの中でも分解できない・分解しにくいものは以下のようなものです。

鶏の骨・カニの殻・果物の固い皮・魚の中骨やアラ骨・卵の殻・果実の種・玉ねぎの外皮・キャベツの芯 など

卵の殻は少しずつ砕けてきて土と同化していきますが、大きな殻が目立つようになってきたら、キエーロへ入れるのを中止し、しばらくの間は生ごみ集積所をご利用ください。なお分解されていない卵の殻があっても、キエーロの分解能力には影響しません。また鶏の骨や果物の種などは、肉や果実部分の分解が終わっていれば、キエーロから取り出して生ごみとして出してください。

# 佐那河内村定住支援住宅新築など補助金について

村に定住しようとする若者を支援することを目的として、村内出身者でUターンを希望している若者や、すでに村内に住んでいる若者がマイホームを取得する時に工事費などに対して助成を平成28年10月1日施行で行います。

なお、村外から移住を希望する人には別の助成制度がありますので、総務企画課までお問い合わせください。

## 【要件】

- 村に定住している人または定住しようとする人  
(佐那河内村在住の人、単身者、Uターン者も可能)
- 5年以上居住する意思がある人
- 申請時の年齢が満45歳以下(夫婦の場合はどちらか一方で可)
- 申請年度内に完成すること

## 【種類・助成額などの概要】(詳細条件がありますのでお問い合わせください。)

1

### 新築住宅の建築・購入または中古住宅(土地取得、改修含む)の購入

自己所有で専用住宅または併用住宅

助成対象経費の3分の2以内

助成限度額150万円

加算として助成限度額に加え

・ 村内業者の施工は50万円

・ 申請者に中学生以下の子どもがいる場合は1人につき50万円(ただし加算対象は2人まで)

※上限300万円まで

2

### 住宅増改築(工事費用50万円以上)

婚姻等により新規世帯形成のための自己所有の住宅

助成対象経費の3分の2以内

助成限度額100万円(村内業者の施工に限る)

加算として助成限度額に加え

・ 申請者に中学生以下の子どもがいる場合は1人につき50万円(ただし加算対象は2人まで)

※上限200万円まで

3

### 住宅用地取得(住宅を新築するための住宅用地)

助成対象経費の3分の1以内

助成限度額50万円

※上記①・②の住宅建設のための用地取得に限ります。

## 【申請方法等】

工事着手前に総務企画課に設置する所定の申請様式と添付書類を提出してください。

予算に限りがありますので、希望する人は次の期限までに申請を行ってください。

申請締切

平成28年12月20日(火)

※なお、この期間を過ぎても随時申請を受け付けします。

お問い合わせ先 ● 総務企画課

# あなたの声をお聴きします

## — 行政相談週間 —

10月17日（月）から23日（日）までは「行政相談週間」です。  
行政相談週間は、行政相談制度を広く国民の皆さんにお知らせして利用していただくために、総務省が、全国一斉に実施しているものです。  
村では、この行政相談週間の一環として、行政相談委員が徳島行政評価事務所の支援のもと、次のとおり行政相談所を開設します。  
役所の仕事について、苦情がある、制度や仕組みが分からないなど、お気軽にご相談ください。  
相談は無料で、秘密は固く守られます。

- 1 日 時**  
平成28年10月11日（火）  
9：00～12：00
- 2 場 所**  
農振センター 1階会議室
- 3 行政相談委員**  
西村 義 顯さん

## 法務局からのお知らせ

トラブルを未然に防ぐためにも、早めに相続登記をしませんか。

### 相続登記をしないと発生する様々な問題

売却して現金化したいが売買による移転登記ができない

用地買収の話がもちあがったため兄弟間で争いになった

第2次相続、第3次相続が発生して連絡がとれない法定相続人がいる

▼空き家の所有者が不明で交渉ができない  
▼再開発計画地の地権者との交渉が進められない  
→早めの相続登記が地域の活性化に!!

防災や災害復旧のための工事をしたいが所有者と連絡がとれない  
→早めの相続登記が安全・安心な暮らしに!!

所有者と連絡がとれず森林が荒廃  
→早めの相続登記が産業の推進に!!



徳島県司法書士会では相続登記に関する無料相談を予約制により行っています。

予約専用電話番号  
月曜～金曜日 9：00～17：00  
徳島 (088-657-7191)  
阿南 (0884-22-5630)  
美馬 (0883-53-0112)

**「未来につなぐ相続登記」  
促進プロジェクト**

## 平成28年度徳島県認知症普及啓発推進事業講演会

9月21日「世界アルツハイマーデー」を初日とする「徳島県認知症対策普及・啓発推進月間」に合わせ、講演会を開催します。今年は、65歳未満で発症する「若年性認知症」をテーマに、疾患の理解から就労・社会参加の支援について、ご講演いただきます。

- 開催日時 平成28年9月19日（月・祝）午後1時30分～午後3時45分
- 開催場所 とくぎんトモニプラザ 3階 大会議室（徳島市徳島町城内2番地1）
- 内 容 「若年性認知症の理解～地域で就労・社会参加を支援するために～」  
講師 片山内科クリニック（岡山県倉敷市） 院長 片山禎夫 先生
- 参加費 無料
- お問い合わせ・参加申込み 徳島県庁 長寿いきがい課地域包括ケア推進担当（電話621-2202）  
【担当者】 徳島県保健福祉部 長寿いきがい課 地域包括ケア推進担当 堀  
電話621-2202 FAX621-2840  
メールアドレス hori\_miki\_1@pref.tokushima.jp

# こくねん ニュース

## 国民年金は あなたの味方です！

日本国内にお住まいの20歳以上60歳未満の人には、「国民年金に加入して保険料を納めること」が法律で義務付けられています。「年金なんて…」と思われるかもしれませんが、国民年金は、老後だけでなく、“安心”で“お得”な現役世代の強い味方です。

### ▶ 国民年金が“安心”な理由

#### 国民年金は国が運営！

- 国が責任をもって運営しているので、安心です。
- 基礎年金支給額の2分の1は、国が負担しています。(未納のままですと、この国庫負担分も含めて受給できません。)

### ▶ 国民年金が“お得”な理由

#### ■ 老後を支える終身保障です！

- 老後の給付（老齢基礎年金）は、終身で受け取れる**一生涯の保障**です。

#### ■ 万が一の時も保障されます！

- けがや病気などが原因で一定の障害が残ったときには「**障害基礎年金**」が、死亡したときには、残された家族に「**遺族基礎年金**」が支給されるなど、現役世代の保障も充実しています。

#### ■ 社会保険料控除が受けられます。

- 納めた保険料の**全額が所得から控除**されます。

#### ■ 年金を受け取る条件が緩和されます！

- 保険料を40年納めることが原則ですが、万が一、納めることができなかった場合でも、**25年**あれば必要な期間\*を満たすことができます。

さらに、この期間は消費税率10%への引上げ時（平成29年4月）に25年から10年に短縮される予定です。

\*老後の年金を受け取るのに必要な期間（納付や免除等の期間）です。

### 納め方も選べて便利！

- ①金融機関、郵便局、コンビニの窓口、ATMでの納付 ②電子納付 ③口座振替 ④クレジットカード納付

### 保険料が割引されてお得！

- まとめて前払い（前納）すると、**保険料が割引**されます。

例) 口座振替をご利用いただいた場合、平成28年度保険料額で

2年前納 ⇒ 2年で 15,690円の割引

1年前納 ⇒ 1年で 4,090円の割引 となります。

### 国民年金は終身保障などの利点があります！

	国民年金	民間の個人年金
加入	・国民の義務として日本に居住する20歳～60歳のすべての人が加入	・個人が自由意思で加入
給付の特徴	・物価の上昇などに合わせて給付額が引き上げられ、将来に渡って実質的な価値を保障 ・給付は、終身一定限度額で非課税	・自分が積み立てた保険料およびその運用益の範囲で給付 ・基本的には給付は有期、課税対象
給付の種類	・老齢、障害、死亡（遺族）の全てをカバー	・各個人が選択した種類のリスクをカバー
運営	・国により運営されており、基礎年金支給額1/2と運営事務に要する費用の多くを国が負担	・民間の保険会社が加入者から集めた保険料により、自社の経営に必要な諸経費も含めて運営
負担の減免	・支払った保険料の全額が、所得から控除 ・生活が苦しい場合には、一定の条件で保険料を免除	・支払った保険料は、一定額まで所得から控除

お問い合わせ先 ● 徳島南年金事務所 国民年金課（電話652-3114）〒770-8054 徳島市山城西4-45

## 平成28年度 がん検診および特定健診のお知らせ

平成28年度のがん検診と特定健診を次の日程で実施します。受診をご希望される人は、事前予約が**必要です**。各検診日程の申し込み期限までに、健康福祉課までお申し込みください。この機会に受診してください。

### ●がん検診日程および場所

検診日程	検診場所	受付時間
平成28年10月1日(土) 【受付は終了しています】	公益財団法人 とくしま未来健康づくり機構	9:30~11:30 ※婦人科検診は11:00~11:30
平成28年10月20日(木) 【申込み期限: 9月29日(木)】 ※村内開催なので、期限までに申込みできなくても受診はできます。その場合は、事前に問診票をお渡しできないことがありますので、ご了承ください。	佐那河内村農業総合振興センター 特定健診・大腸がん・前立腺がん 頸部・腹部エコー検査のみ実施	8:30~11:00
平成28年11月5日(土) 【申込み期限: 10月14日(金)】	公益財団法人 とくしま未来健康づくり機構	9:30~11:30 ※婦人科検診は11:00~11:30
平成28年12月9日(金) 【申込み期限: 11月18日(金)】 ※村内開催なので、期限までに申込みできなくても受診はできます。その場合は、事前に問診票をお渡しできないことがありますので、ご了承ください。	佐那河内村農業総合振興センター 頸部・腹部エコー検査は実施しないのでご注意ください。	8:30~11:00 婦人科及び骨密度検査は 13:00~13:30 〔※ただし、乳がん検診は、午前中も受付します。〕

## ●がん検診内容および負担金

検診内容	対象者	負担金
胃がん検診	40歳以上の村民	500円
肺がん検診	40歳以上の村民（65歳以上の人は結核検診を含みます）	100円
喀痰検査	肺がん検診受診者で、肺がんの危険性が高いと認められた村民	300円
大腸がん検診	40歳以上の村民	300円
肝炎ウィルス検査	① 平成28年度において満40歳となる村民（S51年4月1日～S52年3月31日生まれの人） ② 平成15年度から平成27年度までの間に、肝炎ウィルス検査の対象者であって、受診の機会を逸した村民	300円
前立腺がん検診	50歳以上の村民（男性のみ）	1,000円
骨密度検査	40歳以上の村民	400円
（婦人科検診） 子宮がん検診	20歳以上の村民（女性のみ） ※2年に1回の受診が標準です。（原則として、平成27年度に受診された人は、平成29年度に検診を受けてくださるようお願いいたします。）	400円
（婦人科検診） 乳がん検診	40歳以上の村民（女性のみ） ※2年に1回の受診が標準です。（原則として、平成27年度に受診された人は、平成29年度に検診を受けてくださるようお願いいたします。） ※12月9日（金）は、午前中も受付します。	1,000円

※生活保護受給者の人は、負担金は無料です。

※12月9日（金）の村内で行う検診では、**歯科健診及び口腔がん検診も行います。** 歯科健診及び口腔がん検診の負担金は無料なので、この機会にぜひ受診してください。

※**特定健診受診券をお持ちの人は、がん検診と同時実施できます。** ご希望の人は、がん検診予約時にお申し出ください。

※11月までのとくしま未来健康づくり機構で行うがん検診では、とくしま未来健康づくり機構におけるオプション項目【頸部エコー検査：負担金3,240円・腹部エコー検査：負担金5,400円】を追加できます。ご希望の人は、がん検診予約時にお申し出ください。

※10月の農振センターで行うがん検診で、**完全予約制、先着20人限定**でオプション項目【頸部・腹部エコー検査：負担金8,640円】ができます。ご希望の人は、お早めにお申し込みください。

## 国保 脳ドック について

対象者	村の国民健康保険加入者で40歳～74歳までの人 (ただし、2年に1回の受診となります。平成27年度に受診された人は、受診できません。)
期間	平成28年7月1日～平成28年12月中旬頃まで
受診場所	協立病院・田岡病院
負担金	3,000円

※受診を希望される人は、健康福祉課国保係までお申込みください。**脳ドックと特定健診を同時に受診することもできます。** 同時に受診される場合は、負担金に特定健診分1,000円がプラスされます。

# 平成28年度後期高齢者医療制度の歯科健康診査について

後期高齢者医療制度に加入されている節目の年齢の人を対象に、歯・歯肉の状態や口腔清掃状態などをチェックし、口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防するため、歯科健康診査を実施します。

健康診査の対象となる人は、ぜひ受診しましょう。

## 対象者

○平成27年中に節目の年齢になられた人（昭和15年、昭和10年、昭和5年、大正14年生まれの人）  
ただし 長期入院患者や施設入所者は対象外です。

〔長期入院患者や施設入所者の人は、すでに健康状態を把握され、医師や施設管理者などの指導を受けていると考えられることから、歯科健康診査の対象者から除いています。〕

なお、対象者には歯科健診受診券のハガキが送付される予定です。長期入院患者・施設入所者の人にハガキが届くこともありますが、対象外ですので健診はご遠慮ください。

## 受診場所 徳島県歯科医師会会員で後期高齢者の歯科健診を実施する歯科医院

○受診可能な歯科医院の一覧表を市町村窓口・広域連合窓口で配布予定です。

また、広域連合及び県歯科医師会のホームページに掲載予定です。

## 受診方法 事前に電話などにて健診実施歯科医院にご予約の上受診してください。

## 健診項目 問診、口腔内診査、口腔機能評価など

## 受診費用 無料

## 受診期間 平成28年10月1日～11月30日

## 持っていくもの 後期高齢者医療被保険者証と歯科健診受診券のハガキ

## その他注意事項

○健診の予約日を忘れないようにしてください。

○歯科健診は期間中に**1回のみ**です。後日重複受診が判明した場合は費用を請求させていただきますのでご了承ください。

○歯科健診自体は**無料**ですが、その後に治療行為が行われる場合は有料となりますのでご注意ください。

○健診結果は訪問指導のため市町村に情報提供される場合がありますので、ご了承ください。

## 後期高齢者医療制度の歯科健康診査に関するお問い合わせ先

徳島県後期高齢者医療広域連合事務局事業課 徳島市川内町平石若松78番地1 電話677-3666

## 村の新しい駐在さんを紹介します



村田 和彦 巡査長

初めまして。8月22日から駐在所に勤務しています。佐那河内村に来てから、役場や地域の皆さん、小中学生の皆さんが巡回中などによく挨拶をしてくださることに驚いています。私自身過去にこのような経験がなかったこともあり、地域の皆さんの温かさ・人柄の良さを感じています。突然の異動で来たこともあり、私に何が出来るか今考えているところですが、皆さんと一緒に活動していきたいと思っています。よろしくお願いします。

## 交通死亡事故多発非常事態宣言が発令されました！

8月に、今年度に入って早くも3回目の交通死亡事故多発警報が発令されました。

これは、8月19日に吉野川市、8月22日に美馬市、8月23日に徳島市と5日間で連続して交通死亡事故が発生したことを受けたものです。そして9月2日、この警報が出されているさなかに死亡事故と重傷事故が1件ずつ起きたことから、県警は全警察官に向けて交通死亡事故多発非常事態宣言を発令し、取り締まりを強化することとなりました。

今回の事故は、交通量が閑散な場所でも発生しています。「いつも通っている道だから大丈夫」「広い道だから事故はしない」と過信せず必ず安全確認をしましょう。

また、全体で見ると交通事故死者の半数以上は高齢者です。徒歩での外出時には明るい服装や反射材を活用するなどして交通事故に気をつけるよう声をかける、安全な通り道について話し合うなど家族ぐるみ・地域ぐるみで高齢者を交通事故から守る活動をお願いします。



### 語り合い朗読会

### 『伝えたい村の話』

◎佐那河内村の村史「ふるさと佐那河内」の本を読んでいます。◎聞いていただいて、みんなで感想をお喋り。◎先人が貢献された佐那河内村が見えてきます。◎どんな貢献をなされた？ どんな暮らしをされた？◎この夏の暑さは例年以上に厳しく酷暑でした。◎草木の水不足で困られた人も多かったこと

でしょう。◎昔もこんなことがあって、村民で知恵を出し合って給水を決めたり、雨乞いをしたり大焚火をしたりして雨を呼んだそうです。◎そんな過去の上に今がある。◎聞いてみてください。先人たちの生きた足音。◎苦労もあったことと思いますが、喜びも楽しみも感じられると思います。

ツリーベルズ 鈴木 昇・恵子

●期 日 9月24日(土) 19時~20時

●場 所 農振センター 2階小和室

※連絡先 鈴木 (090-2156-7935)



## さなごうち自然体験学習

8月22日、村育推進協議会では、小学5・6年生を対象に『さなごうち自然体験学習』を行いました。

自然体験学習の目的のひとつは、園瀬川での川遊びを通して、村の空気・水・岩・生き物にふれ、村の自然環境を大切に、佐那河内村を愛する心を育てることです。

これは、小学校学習指導要領の第5・6学年の道徳の内容である、『国や郷土を愛する心を持つこと』『自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする』につながる目的となっています。

また、もうひとつの目的は、川の危険なところを知り、安全な遊び方を理解することです。

毎年、夏になると、川での事故が報道されています。ライフジャケット着用の重要性など、川のある村で育つ子どもたちだからこそ学んでもらいたいと考えています。

さて、今回の学習では、佐那河内の子どもたちのため、各分野のプロフェッショナルが関わっていただきました。『鮎のしゃくり漁体験』に園瀬川漁協の西内守さん、『カヌー体験』にむぎ青空プロジェクトの井上貴彦さん、『川遊び体験』に徳島県キャンプ協会理事の彦上亜依さん、『自然観察学習』に徳島大学大学院の齋藤稔先生、統括として佐那河内村役場の安富圭司さん、そして、自然体験学習の写真を、四国

食べる通信写真家の坂口祐さんに撮っていただきました。また、この日は、小学校の登校日にあたり、大島校長先生、星山先生ほか、佐那河内小学校の先生にも関わっていただきました。

学校と連携・協働し、登校日に合わせることで、川でほとんど遊んだことのない子どもたちも、自然の豊かさを感じ、自然と安全に付き合うことを学ぶことができました。

活動のアンケートでは、今年初めて川にきた児童や、ほとんど川で遊ばない児童が多いことがわかりました。普段あまりできないことを体験できて、今後も自然体験学習に期待する声がありました。そして、佐那河内村に10点満点で点数をつけてもらうと、参加者ほぼ全員が、9点・10点の高得点をつけていました。

(写真提供：坂口 祐)



# 地域 おこし 協力隊

Let's Enjoy  
English!

丸井 淳子

## Appreciation of English education of Canada

I studied abroad in Canada last year and went back to the student days. I'd like to talk about the experience which was particularly impressive.

At the college of ESL a day started with Grammar class in the first period, and then, Reading & writing class followed by Listening and finally, they provided Communication class. This routine is as similar in most International colleges or English schools in the universities in Canada. After all students use their brain, eyes and ears to learn English to use their skills productively in Communication class.

The reason why Japanese can't speak English is that they always put focus only on grammar and they worry about making mistakes too much. The teachers expect active students who try to speak out using their skills which they learn, so this point is totally different from Japanese English Education. Further more, students are not evaluated completely if they only use their knowledge of English. If they recognize and share their weak points or the problems and they make mistakes, teachers think highly of their communication skills. The evaluation becomes holistic.

Another point that is attractive to me in Canadian Education is that the volunteer work is very important to get higher evaluation.

My son graduated from a Canadian university. Students are expected to put in so much effort while studying and it cannot be compared with Japanese Education system. They will be people who bear the future of the country, so they are required to have strong personality.

Even though they study hard and get high score for the exam, it is not good enough to get permission to take the entrance examination. Students who spend time for volunteer work and become the leader of the activities are admired by professors and classmates and then they can get a ticket to take the Canadian entrance examination for higher education.

### 和訳 カナダの英語教育について

昨年カナダに留学し何十年ぶりに学生に戻ったのですが、留学中に体験したことで、特に印象に残っていることをお話します。

一時間目は文法のクラスで始まり、文章の読み書き、リスニング、そして会話の授業という流れが毎日の時間割でした。この流れはどの語学カリッジや大学の付属語学校も同じです。つまり、頭で理解し目と耳で学んだことを、最後に会話のクラスで、言葉にして伝えるという流れになっています。

日本人が英語を喋れない理由の一つに、文法に重きを置き過ぎるあまりに、間違いを恐れて結局喋れないとも言われています。文法にこだわらず、自分の持っている力で伝える積極性が求められますので、この点も、日本の英語教育が求めるものとは違います。また、頭の中に留めるだけの知識だけは評価されません。自分の苦手なところ、間違えたことをクラスのみみんなでシェアする姿勢がとても高く評価されます。

カナダの教育で、もう一つ目を引いたのは、ボランティア活動が大学入学の評価基準で重要な位置付けになっていることです。

私の息子もカナダの州立大学を卒業したのですが、欧米の受験勉強は日本の大学とは比較にならないくらい大変な努力が要ります。その国の将来を担う学生たちなので、学業と同時により高い人間性も求められます。

いくらテストの点数が高くても、それだけでは思う点数に届かないのですが、忙しい学業の中、時間を割いて地域や大学が提供するボランティア活動のリーダーとなって、積極的に地域貢献をし、クラスメイトからも教授からも認められた学生が、より高い評価を受けて、大学進学のための試験を受ける許可がもらえます。

## 人権大学講座開催

第2回目の人権大学は、映画監督の比嘉賢多さんに、「沖縄の文化と歴史」と題して講演をしていただきました。

沖縄出身の比嘉さんは、和光大学の卒業制作でドキュメンタリー映画「沖縄／大和」を撮影し、2014年になら国際映画祭2014 NARA-WAVE 部門で最優秀作品賞を受賞されました。現在は沖縄在住で映画制作を中心に、論考の執筆、映画上映会運営などの活動をされています。今回は「沖縄／大和」を一部鑑賞しながら、内容や沖縄の現状について解説していただきました。

この映画では、監督の家族や友人たちとの会話、基地反対運動や基地反対運動に反対する運動を通して、沖縄と大和（本土）に引かれた「心的ライン」について考えています。本土にいてこのラインを意識することはありませんが、沖縄の人は潜在意識の中で絶対的なラインを引いていると言います。

沖縄といえば「青い海青い空」という観光のイメージを思い浮かべる人が多いかもしれませんが、そのイメージに隠されてしまっている、地上戦や基地の存在など、沖縄の歴史や問題について、知っておくことが大切です。

佐那河内村人権教育研究協議会・佐那河内村教育委員会

## さなごうちスポーツクラブ案内 10月

〈農振センター〉  
2階和室  
健康体操教室  
20:00～21:00

〈村民体育館〉  
卓球  
19:30～21:00  
※バドミントン  
20:00～22:00

- ※印の種目は活動費が必要です。  
 ・ジュニアスポーツ教室は別途案内します。  
 ・参加される人でスポーツクラブ未加入の人は、事前に事務局で参加申込・スポーツ保険加入の手続きをしてください。  
 ・日程は変更する場合があります。

### ●お問い合わせ●

さなごうちスポーツクラブ事務局（教育委員会内）  
☎679-2817 IP 5006

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5 卓球	6	7 バドミントン大会 18:30～	8 バドミントン大会 18:30～
9	10	11	12	13	14 バドミントン	15
16	17 健康体操教室	18	19 卓球	20	21 バドミントン	22
23 30	24 31 健康体操教室	25	26	27	28 バドミントン	29



## 学童保育クラブ



## さぬきこどもの国

8月2日(火)

### 一日行楽

さぬきこどもの国へ行ってきました。暑い一日でしたが給水をしながら、屋外・館内の遊び場でももいっきり遊びました。サイクルセンターでは何種類もの変わり種自転車を交代に乗り低学年の子は乗り物を一生懸命漕ぐので真っ赤な顔になっていました。行き帰りのバスの中ではクイズ、名前ビンゴなどをして盛り上がり楽しい一日でした。



8月9日(火)

### 子ども支援事業

村婦人会との交流会を開催しました。調理実習としてプレートにウインナーやきゅうりなどの具材を盛り付けました。その後、紙芝居を見たり佐那河内音頭を教してもらいました。

午後からは交通安全のお守りのついたマスコットにメッセージを書いたり輪なげを一緒にし、大変楽しい時間を過ごすことができました。



集合写真

メニュー

煮込みハンバーグ



ポテトサラダ

すだちゼリー

古代米飯

佐那河内音頭を踊っています



## 今年もみなさまのご協力をお願いします

### ◎赤い羽根募金

期間10月1日から10月31日まで

目標額

351,800円

### ◎歳末たすけあい募金

期間12月1日から12月31日まで

目標額

500,000円

★本村へ赤い羽根募金55%・歳末たすけあい募金100%が地域配分金として配分され、歳末たすけあい事業として長期療養者・在宅療養者などへの見舞金ほかに活用させていただいています。

## ◎善意銀行だより◎

●井開 康則様

●安富 勤様

……金一封

預託金は、社会福祉のために役立ててくださいと寄せられたものです。善意による預託金を活用し、地域福祉事業などの推進のため、有意義に活用させていただきます。ありがとうございました。

# 佐那河内村地域包括支援センターだより

9月号

地域包括支援センターでは、明るく健やかな生活が続けられるように介護予防教室を開催しています。楽しく身体を動かしたり交流を楽しみましょう。皆さまの参加をお待ちしています。

9月20日(火)	コーラス教室	ハイジ	13:30~15:00
9月26日(月)	いきいき体操教室	農振センター	13:30~15:30
9月27日(火)	健康料理教室	農振センター	10:00~13:00
10月5日(水)	いきいき体操教室	嵯峨生活改善センター	13:00~15:00
10月11日(火)	いきいき体操教室	寺谷生活改善センター	13:00~15:00

9月28日(水) おしゃべりサロン 桜集会所 9:30~  
どなたでも参加できます。都合の良い時間にお越しください。

※日程などに変更がある場合は村内放送でお知らせします。

## 佐那河内村地域包括支援センター

■ 場所：特別養護老人ホーム 健祥会ハイジ内

■ 電話：679-3383

■ 担当：大西・平岡・佐々木

## 情報募集!!

将来的に「道の駅」などとして発展させていくことができる可能性を持った施設として【農林産物直売所】を建築するための用地として、**ここぞ!!**という土地がありましたら、または情報をお持ちでしたら、村役場産業環境課までお知らせください。

個人情報に関する内容のため削除しています。

# 情報ボックス

マークの見方 時…時間 所…場所 対…対象  
持…持ち物 問…問い合わせ先

日	曜	行事名	とき・ところ	備考
9/20	火	可燃ゴミ・古紙などの収集	時 11:00～ 21日11:00まで 所 追上駐車場	
23	金	国際文化集会	時 10:10～12:25 所 小学校 音楽室	
25	日	平成28年度佐那河内村敬老会	時 10:00～14:00 所 佐那河内村民体育館	
26	月	いきいき体操教室	時 13:30～15:30 所 農振センター1階会議室	持 医師から運動制限を受けていない人 持 運動しやすい服装、水筒など
27	火	健康料理教室	時 10:00～13:00 所 農振センター1階会議室	持 健康づくりに関心のある人 持 材料代200円、エプロン、筆記用具
		可燃ゴミ・古紙などの収集	時 11:00～ 28日11:00まで 所 追上駐車場	
29	木	わんぱく広場 (子ども劇場の日)	時 10:00	
30	金	授業参観、オープンスクール	時 13:45～14:30 所 小学校 各教室	
10/1	土	保育所運動会	時 9:00～11:30 所 保育所	雨天時：小中学校体育館 (わんぱく教室の子どもも参加できます)
		市郡小学校陸上運動記録会	時 10:00～ 所 徳島市陸上競技場	
4	火	可燃ゴミ・古紙などの収集	時 11:00～ 5日11:00まで 所 追上駐車場	
		乳児健診	時 13:15～15:00 所 農振センター2階	持 母子手帳
7	金	秋期狂犬病予防注射実施	時 10:30～15:00 所 村内	
		中学3年生家庭科実習 (保育体験9:00～11:00)		
11	火	心配ごと相談・行政相談・人権擁護相談	時 9:00～12:00 所 農振センター1階会議室	
		可燃ゴミ・古紙などの収集	時 11:00～ 12日11:00まで 所 追上駐車場	
		文の会来所	時 9:15	
12	水	ふれあい昼食会	時 11:00～14:00 所 農振センター1階会議室	
13	木	修学旅行(6年)	所 大阪、奈良、京都	
14	金	親子クッキング教室	時 9:00～11:00 所 農振センター1階	5歳児対象



## キロスズメバチ

今回は、村内でも人家や小屋などによく巣を作るキロスズメバチ（以下、キイロと省略）についてご紹介いたします。

徳島県にはオオスズメバチをはじめ、8種類のスズメバチが生息していますが、よく見かけるのは6種ほどです。スズメバチやアシナガバチ類は、秋から初冬には巣は解散し、その年の女王や働きバチ、オスなどは全部死んでしまいますが、秋に生まれた翌年の女王になるメスだけが交尾をした後、単独で、地中や朽ち木の中などで越冬します。

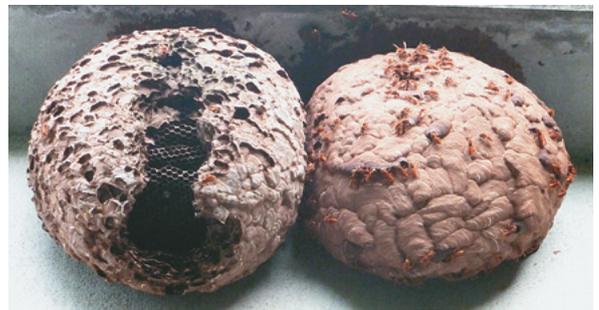
翌年の春先に目覚めた新女王は、単独で巣作りを始めます。木材をかじって唾液と混ぜて、パルプの家を作るのです。少数の育房（子供を育てるための部屋）を持つ小さな巣で、その育房に卵を1個ずつ産んで、敵に襲われないように巣を守りながら少しずつ巣を大きくします。この時期は幼虫のえさ取りも女王の仕事です。こうして育った働きバチはすべてメスで、女王の娘にあたります。

キイロは最初は狭い空間で巣作りをはじめ、初夏から夏に働きバチが増えて、その空間が狭くな

ると、引っ越しをします。その頃は働きバチもたくさんいるので、いきなり巣ができたかと思うと、どんどん大きくなるのです。

キイロは気性もやや荒く、巣に近づいただけで攻撃をすることもありますので注意が必要ですが、これらのハチたちは人との接触がなければ、害虫となる多くの虫を食べ、とても役に立つのです。家にハチの巣ができれば、どうしても取らないと危ないかどうか…も、一度冷静に考えてみていただきたいものです。

写真は昨年秋に村内で撮影したキイロの巣ですが、高いところであって、人への影響もなく、左の一昨年の巣もそのままになっています。これでわかるように、古い巣をそのまま使うことはなく、毎年新しい巣を作ります。この巣は最後は左のものより大きくなっていました。（大原）



キロスズメバチの巣(平成27年9月；左は平成26年の巣)



## 魚の野菜酢油ソースかけ

### 《作り方》

- ①魚に塩・こしょうをし、酒をふる。
- ②玉葱はみじん切りにし、水につけておく。
- ③フライパンに油をいれ、魚の両面を焼く。
- ④ボールにAをいれて混ぜ、5mm角に切ったトマト・きゅうり・搾った玉葱をいれて、ソースを作る。
- ⑤皿にレタスのせん切りをおき、手前に魚をおき、上からソースをかける。

### ★ポイント★

さっぱりしたソースが好評です。魚はサバやアジでもいけます。暑い残暑をのりきってください。

### 《材料(4人分)》

魚	4切	トマト	80g	
塩	少々	きゅうり	60g	
こしょう	少々	A		
酒	小2		酢	大2と小1
サラダ油	小2		サラダ油	大1
レタス	80g		塩	小2/3
玉葱	40g	こしょう	少々	

ヘルスマイト(食生活改善推進員)のおすすめレシピ  
しあわせごはん

1人当たり  
栄養成分

エネルギー  
炭水化物

128kcal  
2.9g

蛋白質 11.9g  
塩分 1.4g

脂質 7.0g

No.90